

目 次

I 生産動向

1	年次別生産実績	4
2	都道府県別生産実績	6
3	北海道振興局別生産実績	30
4	北海道における雑豆の品目別・品種別生産状況	
(1)	品目別生産状況	34
(2)	品種別作付実績	36
(3)	豆類の検査成績の推移	40
(4)	十勝における小豆の生育推移の状況	42
5	生産費・労働時間・収益性	44
6	商品化率等	48
7	生産販売農家数等	52
8	地域経済上の地位等	56

II 流通事情

1	北海道産豆類の需給実績（豆年度）	59
2	用途別消費推定	60
3	その他の豆類の需給表（食料需給表ベース）	62
4	期別輸入割当金額	64
(参考)	円換算レート（輸入）	67
5	期別関税割当量	68
6	品別・年別輸出入通関実績（暦年）	71
7	品別輸入通関実績（豆年度）	76
8	品別国別輸入通関実績（暦年、豆年度、会計年度）	82
9	品別製品輸入通関実績（暦年、豆年度（一部））	128
10	実行関税率表	142
(参考)	1 関税割当制度について	150
	2 特別緊急関税の概要	153
11	T P P市場アクセス交渉の合意の概要（雑豆関係抜粋）	154
12	我が国の主要輸入銘柄等一覧	158

III 価格及び加工・消費関係

（価格関係）

1	小豆等の農家庭先価格の推移	162
2	輸入通関価格と農家庭先価格の年次推移	163
3	価格の推移（東京仲間相場）	164
4	国産小豆の月別価格の推移（豆年度）	166
5	北海道における農家販売価格の推移	167

Ⅲ 価格及び加工・消費関係（続き）

（加工・消費関係）

6	菓子類への年間支出金額	168
7	豆類、菓子類の摂取量	170
8	菓子等の営業施設数・出荷金額等	172
9	国の雑豆の生産・流通・加工・消費拡大対策	173

Ⅳ 用途・品種説明及び栽培関係

1	種類と用途	177
2	豆類の成分組成	179
3	豆の主な機能性成分	180
4	品種特性表	
	（1）小豆	182
	（2）いんげん	188
	（3）えんどう	190
5	栽培技術（小豆）	
	（1）品種	192
	（2）播種	193
	（3）施肥	195
	（4）除草及び中耕	199
	（5）病虫害防除	201
	（6）収穫、乾燥及び調製	206
	（7）十勝における豆類の生育過程	209
	（8）栽培技術（小豆）（京都府）	210
	（9）栽培技術（小豆）（石川県）	213
	（10）栽培技術（小豆）（兵庫県）	216
	（11）栽培技術（小豆）（岡山県）	219

Ⅴ 世界の生産流通事情

1	生産	
	（1）世界の豆類の生産状況（2017～2020）（豆類計）	223
	（2）世界の豆類の生産状況（2017～2020）（種類別）	224
	（3－1）米国におけるいんげん等（Dry Edible Bean） の州別生産状況（2018～2022）	226
	（3－2）米国におけるひらまめ、ひよこまめ、えんどう の州別生産状況（2018～2022）	227
	（4）カナダの豆類の生産と需給状況（2020～2023）	228
	（5－1）オーストラリアの豆類（ひよこまめ、えんどう等） の州別生産状況（2019～2023）	229
	（5－2）オーストラリアの豆類の需給状況（2018～2022）	229
2	貿易	
	（1）世界の豆類の輸出入状況（2017～2020）	231
	（2）世界の豆類の国別輸出状況（2017～2020）	232
	（3）世界の豆類の国別輸入状況（2017～2020）	234
3	収穫時期	236